芝小だより　第５月号

発行所　港区立芝小学校
〒105－0014
港区芝 2－21－3
TEL:03-3456-3072
FAX:03-3456-3071

体験を通して学ぶこと

校長　　川原　哲郎

都会ではなかなか見ることができなくなってしまった大きなこいのぼりが、校庭で活動する子供たちの頭上で気持ちよさそうに風になびいています。玄関には、５月人形の兜が飾られています。池の亀も、温かさから動きが活発になってきました。早いもので、もう５月です。入学、進級してからもうすぐ一か月です。子供たちも新しい環境、新しい友達などに慣れてきたのではないでしょうか。

新年度が始まったばかりの４月ですが、校外に出て学習する機会がありました。４月１３日と１４日に、二日連続で６年生が国会議事堂の見学に行きました。新型コロナウイルス感染症対策として、密を避けるためにクラスごとの実施になりました。電車の中での密を避けるために、班ごとに乗り込む位置も変えました。このようなかたちで実施できたのは、地域学校協働本部の呼びかけによって、引率ボランティアをしてくださった保護者の方々のおかげです。

教科書や資料集で見る国会議事堂と実際に見て体験する国会議事堂では、大きな違いがあります。子供たちは、本会議場の広さや造り、中央広間の天井の高さ、御休所（天皇陛下が使う部屋）の豪華さなどに驚いていました。なかには、大理石の壁の中の化石を探そうとしている子もいました。６年生の子供たちにとって、とても貴重な経験になりました。

子供たちが学んでいく中で、本物を目にすることや本物に触れること、体験をすることはとても重要であり、子供たちの心が動かされます。心が動かされた経験は子供たちの記憶に残り、学習だけではなく子供たちの成長にも影響を与えることがあります。本校では、体験を通した学びを大切にしていきます。

これから１，２年生の生活科や３年生以上の理科の時間には、植物を育てたり生き物を飼ったりして学習を進めることが始まります。また、地域に出て学習することや、地域の方などをゲストティーチャーとして招いて学習することもあります。新型コロナウイルス感染症予防の観点から、活動が制約されることがありますが、できる限り子供たちにはいろいろな体験をさせていきたいと思います。保護者の皆様や地域の方々には、御協力していただくことがあると思いますがどうぞよろしくお願いいたします。

東京都にも３回目の緊急事態宣言が発令されました。各御家庭においては、今まで同様お子様の健康管理、健康観察、毎日の検温をよろしくお願いします。しかし、調子が悪くても無理して学校に来てしまうということがあります。現在の新型コロナウイルス感染症対策の状況なども踏まえ、無理して学校に来ることがないよう御理解と御協力をお願いします。また、御家族に発熱等の何かしらの症状がみられる場合も、登校を控えるようにしてください。調子が悪いときは無理をせず休み、しっかり治して元気に登校するということも大切なことです。これからも子供たちが元気に登校できるよう、御家庭の御協力をよろしくお願いいたします。